## 量子化学計算による有機分子の Ramanスペクトルシミュレーション

## 振動スペクトルシミュレーションによって分子構造の情報が得られます

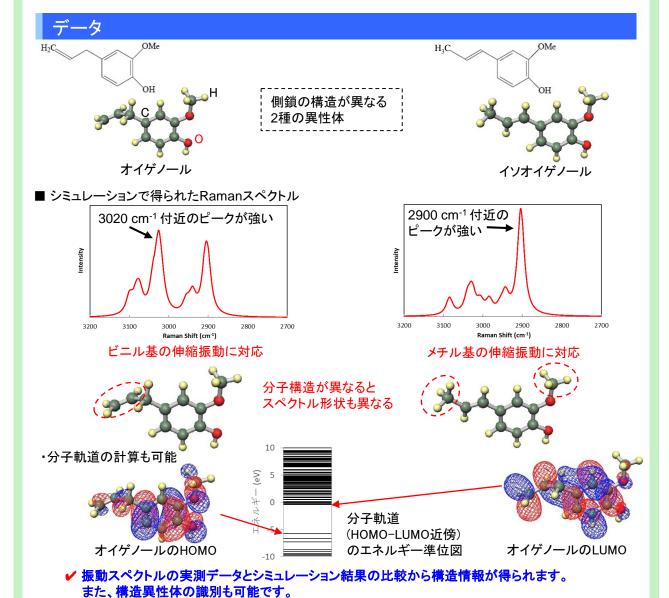
測定法:計算科学・データ解析、Raman

製品分野:医薬品、化粧品

分析目的:化学結合状態評価、構造評価

## 概要

オイゲノール(eugenol)は香料、殺菌剤や麻酔薬などの医薬品に用いられます。その構造異性体であるイソオイゲノール(isoeugenol)はバニリンの工業的生産や香料の調合剤に用いられます。本資料ではオイゲノールとイソオイゲノールを対象として、量子化学計算によってRamanスペクトルシミュレーションを行った事例を紹介します。今回のようなシミュレーション結果を実測データと比較することで構造情報が得られ、構造異性体の識別も可能です。また、その構造の安定性や電子状態も議論することができます。



✓ 同定した分子構造の安定性や電荷分布、分極、分子軌道エネルギーなどの情報も得られます。✓ データベースに無い新規材料分子に対しても、候補構造からシミュレーションを行えます。

分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート

VIST 材料科学技術振興財団

URL: https://www.mst.or.jp/